



LSR4300シリーズ ファームウェア・アップデート・ガイド

対象製品

LSR 4326P、LSR 4328P、LSR 4312SP

このたびは、本製品をご購入いただき、まことにありがとうございます。
ご使用になる前に必ず本書をお読みいただき、内容をご理解された上で正しくお使いください。

■安全上のご注意

お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を以下に記載しています。

- 危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の二つに区分しています。

警告

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

- ・ スピーカを水に入れたり、ぬらさないでください。火災や感電の原因となります。
- ・ AC100V 50/60Hz の電源で使用してください。これ以外の電源では、火災や感電の原因となります。
- ・ 平坦で安定した環境に設置してください。不安定な場所に設置すると落下事故などの原因となります。
- ・ 可燃性ガスが発生する場所で使用しないでください。爆発する恐れがあり、危険です。
- ・ 配線は正しく行ってください。誤配線によるショートなどは火災の原因となります。
- ・ 分解や改造は行わないでください。分解や改造は保証期間内でも対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となり危険です。
- ・ 接続ケーブル類が傷んだら（芯線の露出、断線など）交換してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- ・ 過大入力を加えないでください。火災の原因となります。
- ・ 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常がある時は、ただちに電源を切って使用をやめ、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。

注意

この表示内容を見逃して誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

- ・ 万一、落したり、破損が生じた場合は、使用せずに修理を依頼してください。そのまま使用すると火災の原因となることがあります。
- ・ 配線は接続している機器の電源を切った状態で行ってください。感電の原因となり危険です。
- ・ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- ・ 移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 電源を入れる前には音量を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因になることがあります。
- ・ 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカが発熱し火災の原因となることがあります。
- ・ 廃棄は専門業者に依頼してください。燃やすと化学物質などで健康を損ねたり火災などの原因となります。

■ LSR4300 シリーズのファームウェアについて

LSR4300 シリーズのスピーカ、サブウーファで音響システムを構築する場合、使用する機器のファームウェアのバージョンを統一してください。異なるバージョンで機器を接続すると、機能が正常に動かない、または機器がシステム上に認識されないことがあります。以下の項目をお読みになり、必要に応じてファームウェアのバージョンアップを行ってください。ファームウェアのアップデートファイルは製品に同梱されている CD-ROM、または JBL のウェブサイト (<http://www.jbl.com/lsr/>) からダウンロードできます。

■ファームウェア・バージョンの確認方法

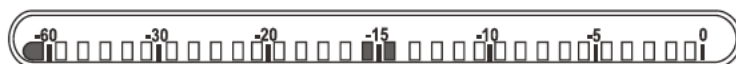
機器にインストールされているファームウェアのバージョンは以下の手順で確認できます。

- ① スピーカから電源ケーブルを抜き、再度挿し込みます。
- ② 約 2 秒間、起動動作を行った後、スピーカ前面の LED メータが全て点灯します。
- ③ 点灯から約 5 秒後、ファームウェアのバージョンが LED メータに表示されます。

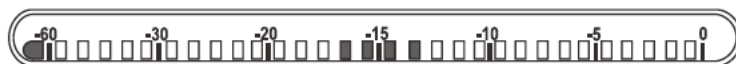
バージョンは以下のように表示されます。

LED メータのセンターから左側に 1 の位のバージョンが緑色の LED で表示。

LED メータのセンターから右側に小数点の位のバージョンが黄色の LED で表示。



●バージョン 1.1 の場合



●バージョン 2.2 の場合

購入された製品のバージョンが「1.1」以前の時は「2.0」以降にアップデートしてください。また、アップデートを行うコンピュータは MacOS 10.3 以上、または Windows 2000/XP 以上に対応しています。Windows Vista には対応していません (2007 年 8 月現在)。

■ファームウェア・アップデート方法

LSR4300 シリーズのファームウェア・アップグレードは以下の手順で行ってください。

・CD-ROM からアップデートを行う場合

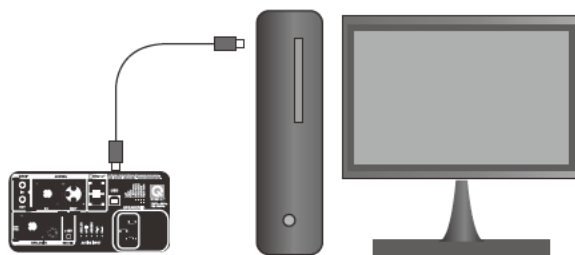
CD-ROM 内にあるファームウェア・アップデート・フォルダをコンピュータのデスクトップ上にドラッグしてください。

・ウェブサイトからダウンロードし、アップデートを行う場合

JBL のウェブサイト内「<http://www.jbl.com/lsr/>」からファームウェア・アップデート・フォルダをダウンロードし、解凍ソフトを使ってファイルを解凍します。

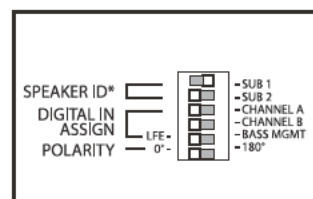
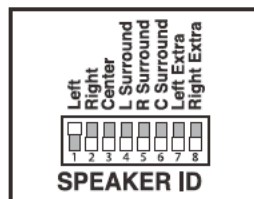
手順 1

USB ケーブルでコンピュータとアップデートを行うスピーカを接続します。アップデートの際は USB ケーブル、電源ケーブル以外のケーブルを全て外した状態で行ってください。



手順 2

スピーカ背面にある DIP スイッチを設定します。LSR4326P、LSR4328P は LEFT の DIP スイッチのみ上 (ON) に、その他の DIP スイッチは全て下 (OFF) にしてください。LSR4312SP は SUB 1 の DIP スイッチを右 (ON) に、その他の DIP スイッチを全て左 (OFF) にしてください。



手順 3

ファームウェア・アップデート・フォルダを開きます。

Mac の場合: アイコンが 3 つ表示されます。アップデートを行うスピーカの名前が書かれたアイコンをクリックし、手順 5 へ進んでください。

Windows の場合：ファームウェア・アップデートを行う前に「DOTNETFX」をインストールします。「dotnetfx」フォルダ内にある「dotnetfx.exe」をクリックし、インストールを開始してください。インストールには数分かかることがあります。



手順 4

「DOTNETFX」のインストールが完了後、アップデートを行うスピーカの Firmware Flasher フォルダを開き、フォルダ内の「Firmware Flasher.exe」をクリックしてください。



手順 5

上記までの手順が完了すると、以下のウィンドウが表示されます。ウィンドウが開いている状態で①～②の作業を行ってください。



- ①スピーカ前面の電源ボタンを押しながら、電源ケーブルを抜き、再度挿し込んでください。
- ②スピーカ前面のLED メータに緑色 LED が 4 つ点滅します。点滅した場合は [OK] をクリックしてください。点滅しなかった場合は、作業①を再度行ってください。



- ①～②の作業時、左図のウィンドウが表示される場合は、ケーブルの接続等に問題があります。USB ケーブルがきちんと挿し込まれているかどうかを確認し、作業①を再度行って下さい。

手順 6

手順 5 が完了すると以下のウィンドウが表示されます。ウィンドウが開いている状態で①～⑤の作業を行ってください。



- ①電源ケーブルを抜いてください。
- ②LSR4326P、LSR4328Pの場合はLEFTのDIPスイッチのみ、LSR4312SPの場合はSUB1のDIPスイッチのみがONになっていることを確認してください。
- ③再度、電源ケーブルを挿し込むとスピーカ前面のLEDメータが点滅します。しばらくすると電源は自動的にOFFになります。
- ④電源がOFFになったことを確認し、スピーカ前面の電源スイッチをONにしてください。
- ⑤その後、[OK]をクリックし、ウィンドウを閉じてください。

手順 7

全ての作業が問題なく終了した場合、下記のウィンドウが表示されます。[Close] をクリックして作業を終了してください。



以上でアップデートを完了します。アップデートが必要なスピーカが複数ある場合、上記の作業を個別に行ってください。



PROFESSIONAL

A Harman International Company

●このマニュアルに記載されている商品名、会社名等はその会社の登録商標、または商標です。

HIBINO

<http://www.hibino.co.jp/>
E-mail: proaudiosales@hibino.co.jp

ヒビノ株式会社 ヒビノプロオーディオセールス Div.

営業部
〒108-0075 東京都港区港南3-5-12
TEL: 03-5783-3110 FAX: 03-5783-3111

北海道オフィス
〒063-0813 北海道札幌市西区琴似三条1-1-20
TEL: 011-640-6770 FAX: 011-640-6776

大阪ブランチ
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町18-8
TEL: 06-6339-3890 FAX: 06-6339-3891

名古屋オフィス
〒465-0093 愛知県名古屋市中東区一社3-143
TEL: 052-702-6312 FAX: 052-702-6318

福岡ブランチ
〒812-0042 福岡県福岡市博多区豊1-5-24
TEL: 092-475-2555 FAX: 092-482-4535